

令和8年度
東成区地域活動協議会補助金(片江 地域)

収支予算書(全体)

(1)収入 (円)

項目	予算額	備考
地域活動協議会補助金	1,944,000	活動費 1,844,000円 運営費 100,000円
事業収入	0	
その他収入	2,756,787	連合・社協からの助成金等
合計	① 4,700,787	

(2)支出(活動費) (円)

事業名	事業費総額	うち補助対象額	市補助金額
震災訓練	176,000	176,000	144,000
青色防犯パトロール	191,987	191,987	150,000
児童見守り活動	0	0	0
子どもの集い	570,000	570,000	250,000
二十歳の集い	120,500	120,500	80,000
敬老会	2,375,200	2,375,200	300,000
片江小学校体育施設開放事業	80,000	80,000	80,000
相生中学校体育施設開放事業	45,000	45,000	45,000
公園周辺清掃	10,000	10,000	10,000
ホタルのタベ	189,000	189,000	100,000
町の歴史を振り返る	120,000	120,000	120,000
はぐくみネット	240,000	240,000	240,000
生涯学習ルーム	45,000	45,000	45,000
片江憩の家維持管理事業	420,000	420,000	280,000
合計	② 4,582,687	③ 4,582,687	1,844,000

③ × 100% = 4,582,687

(3)支出(運営費) (円)

	予算額	市補助金額
運営費	④ 118,100	100,000

(円)

収入予算額合計(①)	支出予算額合計(②+④)	差引額	備考
4,700,787	4,700,787	0	

令和 8 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

(1) 補助事業名

震災訓練

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

①. 防犯防災 ②. 子ども青少年 ③. 福祉 ④. 健康 ⑤. 環境 ⑥. 文化スポーツ ⑦. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 8 年 9 月頃

②実施場所又は地域

片江小学校

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域住民 参加人数：約 400 人 スタッフ：約 50 人

④実施内容・方法

避難所開設訓練、炊き出し訓練、可搬式ポンプ、負傷者救助訓練（AED、三角巾を用いた応急手当、簡易担架）を実施する。また、参加者に防災啓発品を配付する。

⑤他団体との連携

地域振興会、日赤奉仕団、女性会、民生委員会、防犯部、消防署、片江小学校

(3) 事業目的

災害発生時を想定した避難・救助訓練を目的に、地域住民の防災意識の向上と安心安全なまちづくりに貢献する。

(4) 効果測定方法と達成目標

訓練参加者へのアンケート調査により効果を測定し、防災意識が高まったと感じた人の割合 70% 以上を達成目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（ ）

令和 8 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

(1) 補助事業名

青色防犯パトロール

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 8 年 4 月～令和 9 年 3 月（通年）

②実施場所又は地域

片江地域

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域住民 従事者：4 名 年間約 400 回

④実施内容・方法

青色防犯パトロールカー 2 台で地域内を巡回し、街頭犯罪の減少を目指す。

⑤他団体との連携

地域振興会（防犯部）

(3) 事業目的

地域に精通した人材が地域内を巡回することにより、地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

パトロールの実施回数により効果を測定し、年間 400 回以上の実施を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（ ）

令和8年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

(1) 補助事業名

児童見守り活動

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時または期間

令和8年4月～令和9年3月（通年）

②実施場所又は地域

片江地域

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域住民（片江小学校児童等） 従事者：20名

④実施内容・方法

片江小学校に通学する児童の登下校時の安全を地域住民で見守り、街頭犯罪の減少を目指す。

⑤他団体との連携

地域振興会、社会福祉協議会、PTA

(3) 事業目的

地域に精通した人が片江小学校に通学する児童の登下校時の安全見守ることにより、地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりの構築を目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

見守り活動の従事者数により効果を測定し、20名以上の従事者を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター 回覧 その他（ ）

令和 8 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

(1) 補助事業名

子どもの集い

※指定分野(該当する活動分野の番号に○をしてください)

1.防犯防災 2.子ども青少年 3.福祉 4.健康 5.環境 6.文化スポーツ 7.学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

A 令和 8 年 7 月下旬～8 月上旬(盆踊り大会、仕掛け花火)

B 令和 8 年 12 月中旬 (もちつき大会)

②実施場所又は地域

片江小学校

③対象者及び参加人数

A 対象者:片江住民 参加人数: 約 2,000 人 スタッフ: 100 人

B 対象者:片江住民 参加人数: 300 人 スタッフ 60 人

④実施内容・方法

A 子どもを対象にしたゲームコーナーやかき氷などの模擬店、花火や地域の民謡団体による盆踊り等多様なプログラムを実施することにより、子どもから大人までが楽しみ親睦を深める機会とする。

B ぜんざいコーナー、焼き餅コーナー、等の模擬店を設置。

子供の餅つき体験、丸もちの配布。

⑤他団体との連携

地域振興会、青少年団体、女性会、PTA、民生委員会、防犯部

(3)事業目的

子どもから大人までの世代間交流を図り地域住民のふれあいの場を提供することにより、豊かで住みよい地域コミュニティづくりを事業目的とする。

(4)効果測定方法と達成目標

盆踊り参加者 2,000 人・もちつき参加者 300 人を効果測定の達成目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他 ()

令和8年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

(1) 補助事業名

二十歳の集い

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和9年1月頃

②実施場所又は地域

片江地域集会所

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域 100人 集い参加人数：70人 スタッフ：30人

④実施内容・方法

新成人と地域の大人達が親睦を図り、レクリエーションとして会食及び抽選会を行う。

⑤他団体との連携

地域振興会、青少年団体

(3) 事業目的

片江地域の新成人を祝うと共に、新成人と地域の大人との親睦を図り大人としての自覚を身に付ける機会とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者へのアンケート調査により効果を測定し、親睦が図れたと感じた割合70%以上を目標とする

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（ ）

令和 8 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

(1) 補助事業名

敬老会

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 8 年 9 月頃

②実施場所又は地域

片江小学校

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域住民（70 歳以上）約 1,800 人 式典参加者：約 400 人 スタッフ：100 人

④実施内容・方法

1 部（式典）・・・金婚者及び 70 歳以上の高齢者の長寿をお祝いする。

2 部（演芸）・・・小学校児童による祝辞及び歌手、漫才等の多様なプログラムを実施する。

⑤他団体との連携

校下社会福祉協議会、地域振興会、民生委員会、女性会、青少年三団体、PTA

(3) 事業目的

長年地域社会の発展に寄与してきた高齢者の方への感謝と敬意、地域住民の高齢者福祉への理解・関心を深めることを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

式典参加者へのアンケート調査で効果測定を行い、プログラムの満足度 80%以上を達成目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（ ）

令和 8 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

(1) 補助事業名

片江小学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 8 年 4 月～令和 9 年 3 月（通年）

②実施場所又は地域

片江小学校・体育館他

③対象者及び参加人数

利用者：片江小学校児童・保護者、校下住民など 利用人数：約 5,000 人

スタッフ：20 人

④実施内容・方法

地域住民で構成されたスポーツ団体や民踊団体等が小学校施設を利用し、様々な活動を行う。

⑤他団体との連携

社会福祉協議会、青少年団体、女性会、片江小学校、PTA

(3) 事業目的

片江小学校の体育施設を地域住民に開放することにより、スポーツを通じた健康づくりや地域住民間の交流が図れ、地域コミュニティの活性化を促進する。

(4) 効果測定方法と達成目標

利用者数等の実績状況により効果を測定し、利用者 5,000 人以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（ ）

令和 8 年度
東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

(1) 補助事業名

相生中学校体育施設開放事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 8 年 4 月～令和 9 年 3 月（通年）

②実施場所又は地域

相生中学校・体育館他

③対象者及び参加人数

対象者：相生中学校児童・保護者、校下住民など

参加人数：約 5,000 人 スタッフ：約 20 人

④実施内容・方法

相生中学校の体育施設を地域住民に開放し、スポーツなど運動する機会を設け、健康増進や地域住民の交流によるコミュニティ活性化を促進する。

⑤他団体との連携

社会福祉協議会、青少年団体 相生中学校

(3) 事業目的

相生中学校の体育施設を学校が使用しない時間帯において地域住民に開放することにより、スポーツを通じた健康づくりや地域住民間の交流が図れ、地域コミュニティの活性化を促進することを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

年間を通じた利用者数等の実績状況から効果を測定し、利用者 5,000 人以上を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（ ）

令和 8 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

(1) 補助事業名

公園周辺清掃

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 8 年 4 月～令和 9 年 3 月（通年）

②実施場所又は地域

今里南公園及び大今里南公園周辺

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域住民 参加人数(兼スタッフ)：約 20 人

④実施内容・方法

月 1 回程度町会役員及びボランティアが自主的に集まり清掃活動を実施することにより、ゴミのない快適な地域を目指す。

⑤他団体との連携

地域振興会、社会福祉協議会、大阪国際研修センター

(3) 事業目的

定期的な清掃活動を実施し地域住民間の交流の場を設けることにより、住民の環境美化意識の向上と、地域のコミュニティ活性化を図ることを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

実施回数、実施内容等の実績状況から効果を測定し、毎月 1 回以上の実施を目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（ ）

令和8年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

(1) 補助事業名

ホタルの夕べ

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和8年6月頃

②実施場所又は地域

片江小学校

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域住民 参加人数：約2,000人 スタッフ：約80人

④実施内容・方法

片江小学校講堂（体育館）を使用したホタルの鑑賞会や、校庭においてかき氷を行い、参加者全員が楽しめるプログラムを実施する。

⑤他団体との連携

地域振興会、青少年団体、女性会、PTA、民生委員会、防犯部

(3) 事業目的

日本の文化に触れ、自然とのふれあいの機会を設けることにより子どもたちへの教育・子どもから大人までの世代間交流を図る事を事業目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

ホタルの夕べ参加者2,000人を効果測定の達成目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（ ）

令和 8 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

(1) 補助事業名

町の歴史を振り返る（～芸人の町片江～）

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 8 年 11 月頃

②実施場所又は地域

片江地域集会所

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域住民 参加人数：約 100 人 スタッフ：約 20 人

④実施内容・方法

片江地域の歴史でもある落語会を実施し、子どもから大人までを対象とした世代間交流を目的に、地域住民同士が落語を通じて親睦を深める。

⑤他団体との連携

地域振興会、青少年団体、女性会、PTA

(3) 事業目的

日本の文化でもある上方落語の復興に貢献した「芸人の町・片江」として、地域の歴史を広く知ってもらい伝統文化に触れ、興味・関心を持ってもらうことを目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

参加者へのアンケート調査により効果を測定し、地域の歴史(文化)に興味を持った割合 70%以上を達成目標とする

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（ ）

令和 8 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

(1) 補助事業名

はぐくみネット事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

令和 8 年 4 月～令和 9 年 3 月（通年）

②実施場所又は地域

片江小学校校区全域

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域住民（約 5000 世帯） 参加人数（兼スタッフ）：約 3 人

④実施内容・方法

年 3 回の地域情報紙「かたえネット」の発行を通じて、地域の行事広報や団体の活動報告、小学校だより、その他の情報を地域住民に広く周知する機会を設ける。

⑤他団体との連携

社会福祉協議会、片江小学校

(3) 事業目的

地域に開かれた学校づくりを進めることを目的に、「学校・家庭・地域」が一体となった総合的な教育力を発揮し、子どもたちの「生きる力」をはぐくむ。また、地域社会における子どもと大人の関係性づくりに貢献する。

(4) 効果測定方法と達成目標

年間を通じた情報紙「かたえネット」発行回数 3 回以上、発行部数 5,000 部以上を事業効果測定の目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（地域情報紙「かたえネット」）

令和 8 年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

片江地域協議会

事業計画書

(1) 補助事業名

生涯学習ルーム事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

学習・文化活動 令和 8 年 4 月～令和 9 年 3 月（通年）

定期コンサート 令和 8 年 12 月予定

②実施場所又は地域

片江小学校体育館他

③対象者及び参加人数

定期コンサート参加者：片江小学校児童・保護者等のべ約 300 人 スタッフ：約 15 人

④実施内容・方法

日々の学習・文化活動に加え、生涯学習ルーム事業の日頃の成果を発表する場として定期コンサートを開催する。コンサートでは、片江小学校、相生中学校吹奏楽部、相生中学校チアリーディング部、コーラス部等も競演し、地域一体となったイベントを実施する。

⑤他団体との連携

片江小学校、相生中学校、青少年団体、社会福祉協議会

(3) 事業目的

片江小学校で定期的に講習・講座等の学習・文化活動教室を定例実施し、住民にとって身近な場所での学びの場を設けることにより地域住民相互の交流の場を提供する。

また、学習の成果発表会として「定期コンサート」開催する。

(4) 効果測定方法と達成目標

片江小学校で実施している講習・講座の定例実施や学びの成果発表会として開催する「定期コンサート」では参加者 300 人以上を効果測定の達成目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（ ）

令和8年度

東成区地域活動協議会補助金（活動費補助金）

事業計画書

(1) 補助事業名

片江憩の家維持管理事業

※指定分野（該当する活動分野の番号に○をしてください）

1. 防犯防災 2. 子ども青少年 3. 福祉 4. 健康 5. 環境 6. 文化スポーツ 7. 学校連携

(2) 事業概要

①実施日時又は期間

学習・文化活動 令和8年4月1日～令和9年3月31日（通年）

②実施場所又は地域

片江憩の家

③対象者及び参加人数

対象者：片江地域全住民

④実施内容・方法

片江住民の憩の場所として、ふれあい喫茶等の事業を通して住民相互のコミュニケーション、地域の安心、安全等に関する情報を提供する。

⑤他団体との連携

地域振興会・社会福祉協議会、東成警察署、東成消防署、東成区役所

(3) 事業目的

片江地域の高齢者と地域住民間で世代を超えた交流を図り、高齢者等が自主的に集える場所として、安心、安全に暮らせる福祉活動の拠点とすることを事業目的とする。

(4) 効果測定方法と達成目標

地域福祉に貢献できたか、憩の家の利用者に聞き取り調査を行い、90%の満足度を得ることを目標とする。

(5) 広報の方法

ポスター・回覧・その他（ビラ）